

平成24年度 事業報告

社会福祉法人 大阪市西成区社会福祉協議会

社会福祉法人大阪市西成区社会福祉協議会
平成24年度 事業報告

日 時	事 業 内 容	場 所 等
24 4 20	広報紙「社会福祉にしなり第69号」発行	9, 300部
5 30	第1回理事会・評議員会 ・議事録署名人の選任について ・理事・評議員の報告について ・副会長の選任について ・相談役・参与の選任について ・平成23年度事業報告(案)について ・平成23年度決算報告(案)について ・監事監査・会計監査報告について ・第19回西成区社会福祉大会の開催について ・平成23年度区社協会員募集の報告について ・平成24年度金婚夫婦の調査について ・市政改革プランについて ・西成区民まつりの協賛について	西成区合同庁舎4階 4-5・7・8会議室
	ボランティアビューロー運営委員会 ・役員の異動について ・平成23年度事業報告・決算報告について ・平成24年度事業計画(案)・予算(案)について	西成区合同庁舎4階 4-8会議室
7 1	「第62回社会を明るくする運動」協賛(~31日)	全国一斉
20	第19回西成区社会福祉大会 ・感謝状贈呈《地域福祉推進功労者2人、地域活動奉仕者22人、高額預託者1人、高額物品預託者2人、善意銀行高額預託者4人、おもちゃ図書館物品寄付者2人》 ・講演「可能性を信じて ～変化する素晴らしさ～ —パラリンピックを通して— NPO法人アダプテッドスポーツ・サポートセンター 理事長 高 橋 明	西成区民センター 参加者637人
23	第2回理事会・評議員会	西成区合同庁舎4階

日 時	事 業 内 容	場 所 等
	・議事録署名人の選任について	4-1・2・5・7会議室
7 23	<ul style="list-style-type: none"> ・評議員の選任について ・平成24年度事業計画(案)について ・平成24年度補正予算(案)について ・常勤嘱託就業規則の改正について ・各種基金の運用について ・区社協役員研修会について ・市政改革プラン(案)について ・地域福祉募金の実施について ・地区社協への補助金について ・高齢者福祉月間事業の取り組みについて ・西成区民まつりへの参加について 	
8 1	地域福祉募金の実施(～31日) 募金総額 7,253,468円 (前年度比 329,582円減)	区内各地区
5	「区民まつり」参加、協賛 区社協PRエコうちわ作り 参加者264人 区社協事業紹介パネル展示	西成区民センター周辺 従事者5人
9 4	ふとん丸洗い・乾燥サービス申請受付(11/12日～11/26日)	申請者1,828人
6	金婚夫婦へお祝い品を贈呈(掛け時計)	183組
26	区内100歳以上高齢者訪問、記念品の贈呈(区内計32人)	会長、区長ほか
27	広報紙「社会福祉にしなり第70号」編集委員会 ・「社会福祉にしなり第70号」の掲載記事について ・各地区情報交換	西成区合同庁舎4階 4-3・4会議室 参加者13人
10 1	街頭募金の実施(天下茶屋・花園町・岸里・玉出の各駅)	
21	「第56回区民体育レクリエーション大会」協賛	成南中学校校庭
24	役員研修会 ・研修先「播磨科学公園都市・ひょうご環境体験館」 ・昼食「国民宿舎赤とんぼ荘」	参加者28人
11 1	会員募集の実施(～3月末)	区内各地区
1	住民会員(個人) 2,243人	総額 4,657,000円

日 時	事 業 内 容	場 所 等
	賛助会員(法人・団体) 135件 組織構成会員 50件	
10	第16回 あったかハートをつないで ～障がい者地域生活支援のつどい～	ノア・インドアステージ 天下茶屋ふれあい広場
30	区社協・地区社協役員合同研修会 ・西成区における地域活動協議会の形成について ・まちづくりセンターがおこなう地域活動協議会の支援について	西成区民センター 参加71人
12	1 広報紙「社会福祉にしなり第70号」発行	9, 300部
13	第3回理事会・評議員会 ・議事録署名人の選出 ・理事・評議員の報告について ・新たな地域コミュニティ支援事業の受託について ・西成区地域包括支援センター事業の公募申請について ・経理規程の改正について ・平成24年度補正予算(案)について ・平成24年度事業報告(上半期)について ・東日本大震災「被災地支援活動ボランティアバス」の報告について ・高齢者福祉月間の事業報告について ・地域福祉アクションプランについて ・第19回西成区社会福祉大会の報告について ・西成区民まつりの参加報告について ・区社協役員研修会の報告について ・区社協・地区社協役員合同研修会の報告について ・区社協役員等の表彰者の報告について	西成区民センター
25	1 14 成人の日のつどい協賛	西成区民センター
2	6 ふれあい喫茶・食事サービスボランティア研修会 ・講演 テーマ「活動にいかす傾聴～上手に話を聴くには～」 講師 吹田傾聴「ほほえみ」代表 長谷川美津代	アゴララージェンシー堺 参加者145人

日 時	事 業 内 容	場 所 等
	・交流会	
3/25	第4回理事会・評議員会 ・議事録署名人の選任について	西成区合同庁舎4階 4-1・2・5・7会議室
3/25	<ul style="list-style-type: none"> ・次期理事・監事・評議員の報告について ・会長、副会長の選任について ・定款変更について ・コミュニティソーシャルワーク推進(地域生活支援)事業及び西成区高齢者・障がい者地域見守り事業の受託について ・経理規程の改正について ・善意銀行規程の改正について ・青少年育成基金について ・コミュニティ育成基金の創設について ・ふれあい福祉基金について ・平成24年度補正予算(案)について ・平成25年度事業計画(案)について ・平成25年度予算(案)について ・日赤社資について ・地域福祉アクションプランについて 	
	平成24年度善意銀行運営委員会 ・平成24年度善意銀行助成について ・善意銀行業務運営規程の改正について	西成区合同庁舎4階 4-1・2会議室

1. 地区社協・地区ネットワーク委員会主催の視察研修会等の参加・協力

各地区社協・各地区ネットワーク委員会において実施されている役員やボランティアを対象とした研修会等について、依頼に応じて他都市において先駆的な活動を行っている福祉施設等を紹介し、研修会へ参加するなど支援を行った。

2. 福祉体験への協力

各地区ネットワーク委員会や区内小中学校からの依頼により、「車いす・アイマスク体験・高齢者疑似体験等の学習会」を地域包括支援センター・地域総合相談窓口等と連携しながら、学校や地区ネットワーク委員会等と協働で福祉体験を企画し、講師として参加した。

《平成24年度実施実績》

学校名	対象	実施日	内容
天下茶屋小学校	5年生	6月11日	アイマスク体験
松之宮小学校	3年生	6月27日	アイマスク体験
玉出中学校	1年生	9月19日	車いす体験
松之宮小学校	4年生	10月22日	車いす体験
萩之茶屋小学校	4年生	10月30日	アイマスク体験
今宮小学校	5年生	11月28日	車いす体験
橘小学校	3年生	11月20日	車いす体験
岸里小学校	4年生	11月30日	アイマスク体験
千本小学校	4年生	11月27日	車いす・アイマスク体験
金塚小学校(山王地区)	4年生	2月5日	アイマスク体験
弘治小学校	5、6年生	2月14日	車いす・アイマスク体験

3. 西成区社会福祉施設連絡会の取り組み 《9ページ参照》

住民主体の福祉コミュニティの形成に向け、地域あるいは分野毎の現状把握や課題の抽出等を通じ、西成区地域福祉アクションプランの推進に対して、社会福祉施設連絡会の中心的活動として位置づけ、積極的に参画した。

また、施設職員の人権意識等を高めることを目的とし、国立療養所への視察研修を実施した。

さらに、施設処遇の向上を目指した感染症予防の研修や、社会福祉施設と地域とのかかわりを考える視点から、地域活動協議会や中間支援組織についての講義を実施するなどの取り組みを進めた。

4. 西成区地域福祉アクションプランの推進 《 10ページ参照 》

誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、地域のすべての人が支え合い、相互に協力しながらそれぞれの役割を積極的に果たすという「地域福祉」を推進するため、西成区においても地域福祉アクションプランの推進に取り組んできた。

平成24年度については、「第2期・西成区地域福祉アクションプラン」の最終年度にあたり、「新しい人の参加」「情報提供の充実」「地域活動の担い手の発掘、育成」の3つの重点項目に沿って、引き続き取り組みを行った。

具体的には、各部会での取り組みに加え、「思いをつなげるアクション大作戦」として、「区民インタビュー・アンケート」の内容を報告書にまとめ、誰もが気軽に地域活動に「参加」できる機会づくりを進めるための資料として活用した。

また、アクションプランの活動風景をまとめたPR映像を編集したDVDを作成し、イベント時に上映したり、施設連絡会で配布するなどしてアクションプランの周知を進めた。

さらに、第2期アクションプランの取り組みを振り返り、成果や見えてきた課題に対して、新たな取り組みを盛り込んだ第3期アクションプランを策定した。

今後は、これまで積み上げてきた実績をもとに、第3期アクションプランの推進にむけての取り組みを進めていく。

西成区社会福祉施設連絡会

1. 現在の組織構成について

加 盟 施設数	内 訳(施設種別)					役員数 (人)	備 考
	児童・保育	高齢	生保	障害	その他		
57	22	19	5	5	6	6	地域連絡会世話人6人(うち役員兼務者3人、事務局1人)

2. 活動実施状況について

月 日	内 容	参加者
5月14日	役員・地域連絡会世話人会 1. 役員・地域連絡会世話人の人事異動について 2. 総会について 3. 大阪府複数事業所連携事業補助金の申請について	11人
6月 7日	総会 1. 役員・地域連絡会世話人の改選について 2. 2011(平成23)年度活動報告について 3. 2011(平成23)年度決算報告について 4. 2011(平成23)年度会計監査報告について 5. 2012(平成24)年度活動計画(案)について 6. 2012(平成24)年度予算(案)について 講演『感染症について～結核・ノロウイルス』 講師 大阪市保健所 感染症対策課 副主幹 森河内 麻美 大阪市保健所 感染症対策課 担当係長 亀本 昌幸	43人
8月23日	国立療養所「長島愛生園・邑久光明園」視察 1. 歴史館見学 2. 園内見学 3. 入所者の方のお話・意見交換	26人
10月 4日	役員・地域連絡会世話人会 全体会・地域連絡会について	10人
11月15日	全体会(研修会) 講演『地域活動協議会と中間支援組織(まちづくりセンター)について』 講師 りそな総合研究所 プロジェクトフェロー 藤原 明 地域活動協議会の形成と中間支援組織「まちづくりセンター」の設置までのプロセス、「まちづくりセンター」が進める地域活動協議会の形成支援の取り組み内容について 地域連絡会『みなさんの考える地域活動をお聞かせください』 進行役 関西学院大学 実習助手 橋川 健祐 関西学院大学 調査チーム事務局 川島 亮平 全体会での講義をふまえ、地域活動協議会形成に向けての、地域住民に対する「地域活動に関するアンケート」の実施にあたり、質問の内容についての意見交換をおこなった。	49人
12月 6日	交流会	26人

西成区地域福祉アクションプラン

□ 地域部会 □

- 自分たちの身近な地域課題を話し合う場として、住民懇談会(安心・安全マップつくろう会)を全16地域で開催してきた。引き続き、それぞれの地域課題の解決に向けて自分たちの地域のことをみんなで考え話し合い、情報を共有しつつ、つながりを広げていくことを目的とした取り組みを、各地域で進めていく。
- 「緊急時要援護者登録」が地域などの協力のもと、行政機関を中心に進められている。アクションプランとしても「安心・安全なまちづくり」にむけ、他の関係部門と連携しながら取り組むとともに、地域の皆さんの意見を聴きながら、つながりを広げていくことを目指す。

□ 障がい部会 □

今年度は、9回の障がい部会を開催し、検討を重ね、具体的な取り組みを進めた。

- 「障がい福祉に関する相談コーナー」を、あったかハートフェスティバルや区民フォーラムにて実施し、障がい者や支援者の方々が、気軽に相談できる場を設け、来場者に相談支援事業所の周知もあわせておこなった。
- おでかけサポートグッズ事業の1つである「おでかけらくらくマップ」の内容と、西成区障害者自立生活支援調整委員会の作成した「にしなり区障がい児・者さぽーとマップ」の内容を活用し、合同で、利用される方が一層使いやすいうようにまとめた新しいマップの作成に取り組んだ。
冊子形式のマップには、あったかハートフェスティバルの参加者対象に実施したアンケートに寄せられた情報をもとに、部会員にて現地調査を実施し、新たに協力を得ることが出来た多目的トイレのある医療施設や商業施設などの情報も掲載された。
また、障がいのある方が、社会参加できる場の情報提供の取り組みとして、「第15回西成区身体障害者団体協議会ボウリング大会」開催の際には、障がい部会を通じて、障がい福祉施設団体にて構成される西成区レクリエーション実行委員会へ参加募集呼びかけの協力依頼をした。大会当日は、なごやかな雰囲気の中、たくさんの参加があった。
- 昨年度から実施している「ちいき☆ふれあい交流」の取り組みの1つとして、平成24年度は、地域の皆さんが、障がいを持っている方や障がい者施設へのより一層の理解をひろげていくための啓発として、「ちいき☆ふれあい交流展示会」を開催した。区民ギャラリーにて、合計10カ所の障がい者施設や医療施設の利用者の作品だけではなく、施設の概要やプログラムについても紹介した。
また、子どもから大人まで、障がいについて理解を深めてもらうための福祉教育パネル第1版を作成した。内容については、小・中学校への福祉教育に関わりをもつ地域ネットワーク委員会や、西成区障害者自立生活支援調整委員会や、あったかハートフェスティバルにて西成区身体障害者団体協議会等の協力により、障がい児・者に対して、誰もが出来ると感じることが出来るちょっとしたお手伝いや心がけの事例を集約し、複数のパネルを作成した。区民フォーラムにおいて、これらのパネルを展示し、来場者へアンケートを実施した。
今後は、さらにわかりやすいパネルを目指し作成し、活用場所など検討していく予定。さまざまな場所で掲示し、障がいに対する理解をひろげ、「ちいき☆ふれあい交流」の取り組みに理解を得ていきたい。

□ 生活保護部会 □

生活保護部会では、すべての人々が孤立や孤独、排除や摩擦から援護し、健康で文化的な生活の実現につなげるよう、社会の構成員として包み支え合う(ソーシャル・インクルージョン)社会を目指している。そして、生活保護受給者のみならず、低所得者やホームレスの方も含めた、今日的な「つながり」の構築をはかっていくための取り組みをおこなっている。

■ 「高齢被保護者結核健診受診勧奨モデル事業」の実施

この事業は結核健診の受診の呼び掛けを通しての「つながりづくり」をはかるものである。この取り組みに賛同する協力アパート42棟が連携し「結核健診つながり班」として、アパート間のつながりや高齢被保護者の交流の場づくりをはかるとともに、保健福祉センターとも連携して取り組みを進めている。

西成区特区構想の結核対策の拡充の取り組みとも連携し、高齢被保護者へのちらしの配布などの受診勧奨や検診車をアパートの前へ持ってきて検診をしてはどうかなど意見反映をおこなった。

受診に結びつきにくい現状となっているため、アパート管理人・オーナー向けの講習会の開催が必要であるなど課題が見えた。

■ 「高齢被保護者の地域活動への参加モデル事業」・

「地域活動への参加促進とつながり事業」の実施

高齢被保護者の多くは近所付き合いがほとんど無い状況にあり、地域との「つながりづくり」が求められている。また、高齢被保護者がボランティアや地域活動に参加することは、社会的な自立を促すとともに、地域の環境整備にも貢献するものである。

昨年に引き続き山王地域と、新たに今宮地域で取り組んだ。

山王地域の清掃活動への高齢被保護者の参加者はいつも10人から15人程度で、同じ顔ぶれとなっている。清掃が終わってからは、ふれあい喫茶で珈琲などを飲みながら地域の方と話し、交流がひろがっている。

また、今宮地域では、事業開始にあたりボランティア講座を開催した。地域の方も参加し、一緒に話す良い機会となった、つきあいづらい特別なイメージが払拭できたなど意見があった。

清掃活動へは元々80人～100人の方が参加されており、そこに新たに高齢被保護者15人程が参加している。活動のあとは社会福祉会館で珈琲とお菓子がだされ、地域の方と雑談している。

□ 高齢部会 □

■ 西成区は高齢化率も高く、「あんしんさぼーと事業」の利用者も他区に比べ多い等、支援が必要な高齢者が多く住んでいる。今後もより一層成年後見制度の周知・啓発をすすめるとともに、(特非)西成後見の会と連携しながら取り組みをすすめる。

■ 2月20日には、地域生活を支えるための成年後見制度の意義を改めて確認し、「積極的権利擁護」を実現するための具体的な活用方法を考える「西成後見の会 セミナーPart11」を後援し広報活動をおこなった。今回は後見制度に比較的にかかわりがある方を対象として3部構成で実施した。

□ 子ども部会 □

子ども部会は、2か月に1度、時間は午前、午後、夜と順番に開催している。

今年度は、乳幼児の親子等の外出時に授乳やおむつ替えて、区内の施設等を気軽に利用できるようにする「赤ちゃんの駅」事業を中心に取り組みをすすた。

「赤ちゃんの駅」事業については、西成区社会福祉施設連絡会の加盟団体などや、協働して取り組んでいる子育てネットの登録団体にも協力を依頼し、11月現在39施設の協力を得て実施している。今後は事業を広く市民に知らせていくために、周知チラシを協力施設や、子育て中の親子が集まる場所への設置や配布に取り組んでいく。また、協力施設についても、広げていけるよう周知をしていく。



□ めんばーずグッズ実行・推進グループ □

■ 平成18年8月より、西成区地域福祉アクションプランにご賛同いただいた方々に協賛金をお願いし、記念品をお渡ししてきました。記念品も、ライト付きホイッスル(きらっぴい)に始まり、エコバック、西成区のマスコットキャラ「ジャガピー」のピンバッジ、マスコット等様々な記念品を作成してきた。

■ 今年度は、災害に備えて「防災ボトル」を用意し、賛同いただいた方に記念品として渡した。また、前年度に引き続き、皆さんの賛同を得て協賛金の1割を東日本大震災の義援金として送金した。今後も「めんばーず」とともに西成区地域福祉アクションプランをたくさんの方々に知っていただけるよう取り組みを進めていく。



防災ボトル

□ バルーンアート実行・推進グループ □

バルーンアート実行・推進グループは、平成19年6月に発足し5年間「バルーンアート活動による新たなつながりづくり」を進めてきた。

■ そこには、バルーンアートファンクラブというすばらしい支援があったからこそ進めることができたと確信している。そのバルーンアートファンクラブが、平成24年6月からボランティアグループとして活動することになり、ますます活動の幅が広がるのが期待されている。

西成区を大きく3つのグループに分けることで、地域の枠を超えてバルーンアートによるつながりが身近なものになり、さらに出張講習会や催しの協力なども、より近い地域のファンクラブの方たちの協力で実施され、より強いつながりを築いていけるものになると考えている。

■ 今後もバルーンアート実行・推進グループでは、区民向けの講習会や各種団体や各地域のイベントはアクションプランコーナーとして、参加者にバルーンアートの楽しさを感じてもらい、つながりづくりのきっかけとして役立てていけるよう取り組む。

また、ファンクラブはアクションプランの活動だけではなく、ボランティアグループとして「ファンクラブのつどい」や「バルーンアートフェスタ」などの交流の場づくりも積極的に開催していけるよう活動を進めていく。

□ 思いをつなげるアクション大作戦 □

1. ～みんなの声をつなぐりの力に変えて～ 拡げるアクション大作戦報告書の作成

□ 平成23年度に「拡げるアクション大作戦」の取り組みの1つとして、区民まつり、区民フォーラム、施設やふれあい喫茶等で実施した「区民インタビュー・アンケート」の結果をまとめ報告書を作成した。今後、報告書を活用しアクションプランを進めるための取り組みに活用していく。

□ DVDの上映、DVDの配付

アクションプランの活動DVDを、区民まつりや地域のイベントで上映をおこなったり、施設連絡会を通じて配付するなど、広く周知する取り組みをすすめている。

2. 「区民インタビュー・アンケート結果パネル」の作成、パネル展の実施

□ 結果パネルをアクションプランの広報として活用するとともに、地域活動について聞取りをおこなった内容をお知らせすることにより、地域への関心を高め地域活動への参加につながる取り組みとしてパネル展をおこなっている。

3. 第9回・西成区地域福祉アクションプラン区民フォーラムの実施

□ 主に第2期・プランのこれまでの取り組みをふりかえる内容で開催した。「区民インタビュー・アンケート」の結果も取り入れながら、「○」「×」のクイズ形式で、区民の皆さんが楽しく参加できる内容で実施した。

西成区ふれあい喫茶連絡会

日時	事業内容	場所等
24 5 16	第1回西成区ふれあい喫茶連絡会 ◇連絡会役員、各地区委員長紹介 ◇活動状況報告、情報交換 ◇第2回喫茶連絡会について ◇市政改革プラン(素案)にともなうパブリックコメントについて	西成区合同庁舎4階 4-8会議室 参加者22人
6 15	西成区高齢者食事サービス・ふれあい喫茶合同研修会 ◇衛生研修会 テーマ「食中毒について」 南大阪ヤクルト販売株式会社 宅配事業部 健康管理士一般指導員 秋山真之 パワーポイントを使つての講話 ◇コミュニケーション研修 テーマ「今日から使える笑いの力」 講師 社会人落語者 表現舎乱坊	西成区民センター 参加者267人
10 29	第2回西成区ふれあい喫茶連絡会 ◇ふれあい喫茶(千本 みつ豆/津守 ミックスジュース 飛田 洋食焼き/橘 コーヒー)試食 ◇各地区(パワーポイントよる)喫茶紹介 ◇情報交換(7班)	橘老人憩の家 参加者48人
25 1 26	西成区地域福祉アクションプラン 第9回区民フォーラム ◇ふれあい喫茶コーナー出店	喫茶ボランティア協力11人 西成区民センター
2 6	ふれあい喫茶・食事サービスボランティア研修会 ◇講演 テーマ「活動にいかす傾聴」 ～上手に話を聴くには～ 講師 吹田傾聴「ほほえみ」代表 長谷川美津代 ◇交流会	アゴーラリージェンシー堺 参加者145人

西成区高齢者食事サービス連絡会

日 時	事 業 内 容	場 所 等
24 5 16	第1回西成区高齢者食事サービス連絡会 ◇連絡会(委員長会) (1)連絡会役員、各地区委員長紹介 (2)市連絡協議会報告 (3)各地区活動状況報告 (4)第2回連絡会について (5)市政改革プラン(素案)にともなうパブリックコメントについて ◇情報交換	西成区合同庁舎4階 4-8会議室 参加者20人
6 15	西成区高齢者食事サービス・ふれあい喫茶合同研修会 ◇衛生研修会 テーマ「食中毒について」 南大阪ヤクルト販売株式会社 宅配事業部 健康管理士一般指導員 秋山真之 パワーポイントを使つての講話 ◇コミュニケーション研修 テーマ「今日から使える笑いの力」 講 師 社会人落語者 表現舎乱坊 氏	西成区民センター 参加者267人
10 17	第2回西成区高齢者食事サービス連絡会 ・大阪市高齢者食事サービス事業について ・地域発表「各地域の活動状況について」 各地区の会食の写真等をパワーポイントで紹介 ・試食会 ・情報交換	はぎのさと別館 2階 参加者48人
25 2 6	ふれあい喫茶・食事サービスボランティア研修会 ◇講演 テーマ「活動にいかす傾聴」 ～上手に話を聴くには～ 講 師 吹田傾聴「ほほえみ」代表 長谷川美津代 ◇交流会	アゴーラリージェンシー堺 参加者145人
18	第3回西成区高齢者食事サービス連絡会 (1)平成24年度 大阪市高齢者食事サービス補助金の決算見込および精算について (2)平成24年度 連絡会の事業報告について (3)平成25年度 食事サービス事業運営等について (4)その他	西成区合同庁舎4階 4-3・4会議室

西成区ボランティアビューロー事業

1. 重点的に取り組んだ課題

取り組んだ課題	内容	成果・今後の方向性
男性ボランティアの活動先の開発	<ul style="list-style-type: none"> ・西成区においては、男性ボランティアの登録が多いが、活動先の確保が難しく、多くが待機の状態となっている。そこで、福祉施設等へ積極的にアプローチし、受入れを依頼。 ・活動に際しては、利用者と接することが苦手な方なので、環境整備(掃除等)の活動という点を強調しコーディネートした。 	<ul style="list-style-type: none"> ・受入れ実績として、子ども関係施設の環境整備(掃除等)や、イベントスタッフ(準備やブース等)ボランティア活動をおこなったり、拠点づくりの支援として、室内掃除や改装の手伝い等をおこなっている。 ・今後もボランティアの受入れ先の開発を継続するとともに、現在活動している男性ボランティアの組織化等、育成にも力を入れていく。
防災・災害ボランティア活動への支援	<ul style="list-style-type: none"> ・災害にそなえる日 パネル展示・平成23、24年度ボランティアバス報告 ・区社協被災地支援活動 ・災害ボランティア講座の実施 非常用簡易トイレづくり等災害時を想定した活動について学んだ。 ・災害ボランティアセンターに必要な備品を購入。 	<ul style="list-style-type: none"> ・パネル展示や非常用簡易トイレづくりの体験等により、広く区民に周知し興味を持ってもらうことができた。また、災害ボランティアセンターに必要な備品を購入し、災害時に必要な備品の準備をおこなった。 ・今後も、周知を行うとともに、災害ボランティアリーダーの育成にもつなげていく。
東日本大震災避難者支援ボランティア活動の取組み ・清掃・見守りボランティア	<ul style="list-style-type: none"> ・避難者の入居している市営住宅において、1回/週、1階エレベーターホール周辺の清掃をボランティアにより実施。 ・住宅の階段が鳩等の糞により大変汚れていたが、入居者が少ないこともあり(100世帯入居できるところに現在約20世帯)、清潔維持できるほど掃除ができないという課題があったため。 	<ul style="list-style-type: none"> ・避難者支援の活動に関心のある方で活動したいという希望もあり、1回/週の清掃活動を行い、避難者との交流も少しずつ持ちながら見守り活動も行っているため、大変喜ばれている。 ・今後は、避難者の災害時の体験談を話す場をもちたいと考えている。また、避難者と地域住民と一緒に活動ができるようにしていく。
東日本大震災被災地支援ボランティア活動の取組み ・ボランティアバスの運行	<ul style="list-style-type: none"> ・被災地では災害ボランティアニーズが多く残される中、前年度に引き続き、被災地でのボランティア活動を希望するボランティアバスの運行を行なった。 ・宮城県南三陸町での支援活動(ガレキ処理)2日と、気仙沼市鹿折復興幸マルシェでの被災から 	<ul style="list-style-type: none"> ・被災地での災害ボランティアニーズを一部充足できた。また、今回、被災から現在までの話や、現地を歩くという行程を行ったことで、災害支援や防災について参加したボランティアの理解が深まった。 ・今後も、被災地への支援を継続していく。

	現在までの話しや、現地を案内してもらい歩く。ボランティアは区内外合わせ11人。3日の行程。	
--	---	--

2. 運営・基盤事業

	事業名称	備考(内容等)
1	ボランティアビューロー運営委員会	年1回。平成23年度事業報告および平成24年度活動計画

3. 啓発・広報事業

	事業名称	備考(内容・啓発先等)
1	「にしなりくボランティアビューローだより」の発行	年2回。ボランティア活動に関する情報を掲載。登録ボランティアおよびグループ、関係施設・団体、その他設置協力者へ送付。地域での回覧等。
2	ボランティア活動のPRコーナーの設置	区社協内にボランティア活動のチラシの設置やポスターの掲示。
3	「区民まつり」に参加	ボランティアの協力を得て、ボランティアビューローPR用ポケットティッシュを配布。

4. ボランティア養成事業

	事業名称	備考(内容・延べ参加人数等)
1	被災地支援ボランティア交流会	<ul style="list-style-type: none"> ・災害支援ボランティア活動の理解を深め、災害ボランティアセンターへの協力を求めていくことを目的として被災地支援活動を行ったボランティアを中心に交流会を実施。 ・内容「災害時の状況、ボランティア活動について」の講義 ・参加者 5人
2	子育て支援ボランティア講座	<ul style="list-style-type: none"> ・発達障がいについての理解を深め、子どもや保護者とよりよいコミュニケーションを図るようにすることで、ボランティア活動の質的向上を目指すことを目的として実施。 ・テーマ「発達障がいの子どもたちについて」 発達障がいの子どもをもつ親の経験談などを聞く ・参加者 17人
3	初級ボランティア講座	<ul style="list-style-type: none"> ・初めてボランティア活動を行う方への心構えや、参加者同士の交流をもつことを目的として実施。 ・アクションプラン生活保護部会と地域が協働して取り組んでいる清掃活動に参加するボランティアを対象に「ボランティア活動について」学ぶ。 ・参加者 15人

5. 活動支援事業

	事業名称	内容
1	各ボランティアグループ定例会に参加 ・西成区在宅訪問ボランティアグループ ・西成おもちゃ図書館パンダ ・ボランティア水曜会 ・西成区ボランティア連絡協議会 ・にしなり・おもちゃ病院	随時参加し、ボランティア活動に関する情報提供等や、相談に対応。
2	ボランティアルームの貸出	ボランティアグループの活動場所として貸出。
3	助成金や活動情報他	随時

6. その他ボランティアビューロー事業

	事業名称	内容
1	ボランティア活動保険受付	随時
2	大阪市ボランティア活動振興基金受付など	10グループ
3	わが町にしなり子育てネットへ参画	・子育てネットの加盟団体として参画し、イベント・講習会・役員会への参加・協力 ・子育てネットに関わっているボランティアグループへの支援。

7. 災害に関する取り組み

	事業名称	内容	対象者	備考 (協働・共催した主な団体名)
1	被災地支援ボランティア交流会	・災害時の状況、ボランティア活動について ・参加者交流会	被災地支援ボランティア	
2	ボランティアバスの運行	南三陸町・気仙沼市へのボランティア活動支援	高校生以上	大阪市ボランティア情報センター
3	災害ボランティア講座	・非常用簡易トイレづくり等		西成区北西部防災・減災ウィーク実行委員会
4	災害にそなえる日	パネル展示・H23、H24年度ボランティアバス報告 ・区社協被災地支援活動		西成区役所

8. 協働・共催事業について

	事業名称	備考(協働・共催した主な団体名)
1	「区民まつり」に参加	区コミュニティ協会
2	わが町にしなり子育てネット広報紙「ハギッズ」の作成	わが町にしなり子育てネット
3	「子ども元気まつり」に参加	わが町にしなり子育てネット
4	「子育ての集い」に参加	わが町にしなり子育てネット

9. NPOや市民活動団体からの相談件数

1	相談件数	延べ14件
2	把握している団体数	11団体
3	特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・西成区においては、男性ボランティアの登録が多いが、活動先の確保が難しく、多くが待機の状態となっている。そこで、NPO・市民活動団体等へ積極的にアプローチし、イベントスタッフ(準備や、ブース担当)ボランティア活動を行ったり、拠点づくりの支援として、室内掃除や改装手伝い等を行っている。 ・炊き出しや、夜回り、衣類の寄付等を行っているNPOや市民活動団体との情報交換により、区内だけではなく、地方からのあいりん地域でのボランティア活動希望者への情報提供を行っている。

地域生活支援事業

地域ケア会議開催回数	2 回
------------	-----

< 個別相談実施状況 >

訪問による相談・支援延件数	(個別支援)	1,003 件	
	(関係先調整)	5 件	
電話による相談・支援延件数		176 件	
来所による相談・支援延件数		28 件	
相談・支援延件数 総計		1,212 件	
相談・支援延件数	(うち認知症件数)	29 件	
	(うち虐待件数)	0 件	
訪問による 相談・支援 関係先内訳	地域	1 件	
	福祉施設	2 件	
	教育機関	0 件	
	専門相談機関	1 件	
	行政機関	1 件	
	その他	0 件	
	高齢者電話相談実施状況		0 件
	月末利用者数(実人数)	0 人	
	利用者への電話相談延件数	0 件	
主な相談支援内容	家族・家庭問題	11 件	
	経済・生活問題	1,198 件	
	介護サービスに関すること	0 件	
	介護予防サービスに関すること	0 件	
	介護予防事業に関すること	0 件	
	福祉サービスに関すること	0 件	
	保健・医療サービスに関すること	0 件	
	虐待に関すること	0 件	
	生きがいづくり	0 件	
	障がい制度関連	2 件	
	子育て	0 件	
	就労	0 件	
	その他	1 件	
	相談・支援内容 (延件数)	家族・家庭問題	12 件
		経済・生活問題	1,201 件
介護サービスに関すること		0 件	
介護予防サービスに関すること		0 件	
介護予防事業に関すること		0 件	
福祉サービスに関すること		0 件	
保健・医療サービスに関すること		0 件	
虐待に関すること		0 件	
生きがいづくり		0 件	
障がい制度関連		4 件	
子育て		0 件	
就労		0 件	
その他		1 件	

相談・支援者実人員			81 人
実人員 内訳	要支援者の 年齢	0～6歳	0 人
		7～39歳	28 人
		40～64歳	23 人
		65歳～	20 人
		不明	10 人
	要支援者の 主な種別	認知症	7 人
		認知症以外の要介護高齢者	2 人
		要支援・要介護以外の高齢者	3 人
		身体障がい	5 人
		知的障がい	1 人
		精神障がい	1 人
		アルコール依存	0 人
		子育て中の親	0 人
		ひきこもり	0 人
		その他	62 人
	要支援者の 種別 (延人数)	認知症	8 人
		認知症以外の要介護高齢者	2 人
		要支援・要介護以外の高齢者	3 人
		身体障がい	7 人
		知的障がい	2 人
精神障がい		3 人	
アルコール依存		0 人	
子育て中の親		1 人	
ひきこもり		1 人	
その他		66 人	
虐待疑有 の人数	高齢者虐待	0 人	
	児童虐待	0 人	
	障がい者虐待	0 人	
	その他虐待	0 人	

<地域訪問・活動実施状況>

訪問延回数			104 回	
訪問先 (延件数)	地域	45 回	福祉施設	5 回
	教育施設	13 回	専門相談機関	0 回
	行政機関	2 回	その他	38 回
訪問目的 (延件数)	個別課題の発見	12 回	地域情報の収集	25 回
	情報発信	35 回	住民活動支援	19 回
	関係機関等との連絡調整	8 回	個別課題支援検討会議	1 回
	その他	3 回		

通所介護事業

(単位:人)

	開所 日数	実利用者数								延利用者数								入浴介 助延加 算数	減免対 象者延 利用者 数
		要支 援1	要支 援2	要介 護1	要介 護2	要介 護3	要介 護4	要介 護5	計	要支 援1	要支 援2	要介 護1	要介 護2	要介 護3	要介 護4	要介 護5	計		
4月	20	/	/	10	10	9	3	4	36	/	/	52	58	68	27	30	235	219	1
5月	21	/	/	10	9	11	2	5	37	/	/	56	64	80	21	34	255	237	1
6月	21	/	/	10	10	10	3	6	39	/	/	42	61	84	35	37	259	244	1
7月	21	/	/	9	10	10	3	6	38	/	/	40	68	80	35	34	257	245	1
8月	23	/	/	9	9	10	3	5	36	/	/	48	57	90	34	38	267	244	1
9月	20	/	/	9	10	10	3	5	37	/	/	41	64	75	32	33	245	228	1
10月	22	/	/	9	12	10	3	5	39	/	/	49	33	66	31	27	206	273	2
11月	21	/	/	9	10	9	4	4	36	/	/	37	43	75	27	23	205	226	1
12月	19	0	1	8	10	8	4	5	36	0	6	40	47	61	33	26	213	222	1
1月	19	0	1	6	10	9	5	4	35	0	5	37	57	69	31	28	227	210	1
2月	19	0	2	6	12	9	4	4	37	0	7	47	59	68	40	34	255	228	1
3月	20	0	2	7	12	10	4	3	38	0	10	57	62	74	30	35	268	244	1
合計	246	/	/	/	/	/	/	/	/	0	28	546	673	890	376	379	2,892	2,820	13

1日平均利用者数 12.43人

<参考>平成23年度 延利用者 2,797人 1日平均利用者数11.56人

介護予防事業

(単位:人)

事業	クール															合計
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	
複合型予防事業	参加実人員	8	8	8	6	8	9	9	9	8	9	9	9	8	8	116
運動器の機能向上事業	参加延人数	96	95	65	55	104	94	102	97	78	94	78	80	14	8	1,060
栄養機能向上事業	参加延人数	13	13	10	11	18	18	22	21	14	16	18	14	/	/	188
口腔改善事業	参加延人数	13	13	10	12	22	17	22	21	15	13	12	14	7	3	194
	合計	122	121	85	78	144	129	146	139	107	123	108	108	21	11	1,442

閉じこもり等予防事業 (いきいき・元気教室)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	二次予防 対象者	33	37	28	26	21	35	36	32	24	24	35	36	367
	一般高齢者	167	172	141	136	91	133	160	142	137	138	135	130	1,682
	合計	200	209	169	162	112	168	196	174	161	162	170	166	2,049

運動器の機能向上事業

(月)(火)クラス 午前9:30～11:00

(木)(金)クラス 午前11:00～12:30

口腔機能向上事業

(月)(火)クラス 午前11:00～12:30

(木)(金)クラス 午前9:30～11:00

栄養改善事業

(月)(火)クラス 午前11:00～12:30

(木)(金)クラス 午前9:30～11:00

閉じこもり等予防事業(いきいき・元気教室) 14地域で毎月1回実施

新たな地域コミュニティ支援事業

1. アドバイザーおよび地域まちづくり支援員の配置

アドバイザーは、区社会福祉協議会において地域活動支援の経験のある職員を配置。また、地域まちづくり支援員を5人配置。

2. 地域活動協議会・形成支援状況

今年度については、一括補助金支給要件もあり、地域活動協議会の形成支援が中心となったが、区役所とまちづくりセンターの連携、まちづくりセンターのアドバイザー、地域まちづくり支援員などを中心とした現場力によって、下記の通り概ね目標を達成した。

第5ブロックにおける地域活動協議会形成状況(平成25年3月末現在)

ブロック	区	地域数	形成地域	形成中・未形成
第5	阿倍野区	10	7	3
	住之江区	14	14	0
	住吉区	12	12	0
	平野区	22	19	3
	西成区	16	16	0
計		74	68	6

3. その他関連事業

(1) 地域編集インタビュー

(第5ブロック)93件を実施 西成区 16件

(2) アンケート

現代地域福祉研究会(関西学院大学 研究調査チーム)と協働事業として実施

① 無作為抽出による住民アンケート

(第5ブロック) 計12,686人送付 西成区 2,176人送付

② フォーカスグループインタビュー

西成区社会福祉施設連絡会・研修会にて、1回実施

(3) 地域編集研修

まちづくり支援員向け、20回開催

(4) 市民局・連絡調整会議／事業評価会議

アドバイザーを中心に、計7回開催

地域包括支援センター事業

1. 事業実績

(1) 高齢者とその家族のための専門職による身近な相談窓口(総合相談支援・権利擁護)

高齢者やその家族、地域の支援関係者からさまざまな相談を受けるとともに、介護保険や福祉、保健、医療等適切なサービスにつなぐなど、相談内容に応じ支援した。高齢者の権利を守るため、虐待の相談・対応・予防、認知症の方などの成年後見制度活用についての相談に応じた。

[]内は平成23年度実績

訪問による相談支援延件数	984件	[1, 197件]
電話による相談支援延件数	1, 737件	[2, 458件]
来所による相談支援延件数	760件	[1, 329件]
簡易な相談	3, 974件	[1, 325件]
その他	386件	[92件]
相談実人員	1, 295人	[1, 174人]
訪問による相談実人員	649人	[686人]
相談・支援延件数 総計	7, 841件	[6, 401件]

(2) 暮らしやすい地域のためのネットワークづくり(包括的・継続的ケアマネジメント支援)

地域のケアマネジャーから困難事例の相談に応じた。また、高齢者誰もが安心して住み続けることのできるまちづくりのため、地域住民やさまざまな機関、関係者と連携して支援の仕組みづくりをすすめた。

地域ケア会議の開催	36回	[29回]
居宅介護支援事業者連絡会の開催、参加	18回	[14回]
介護支援専門員への研修会の開催	8回	[4回]
介護支援専門員個別相談件数	1, 008件	[1, 158件]

ネットワーク構築のための会議開催、参加	105回	[101回]
地域密着型サービス運営推進会議への参加	19回	[12回]
食事サービス運営推進会議の開催	6回	[5回]
区運営協議会への出席	3回	[2回]
地域等との関係づくり	52回	[21回]

(3) 介護予防のためのケアプラン作成(介護予防ケアマネジメント)

要支援1・2の高齢者や要支援・要介護状態になるおそれの高い高齢者が効果的なサービスや介護予防事業を利用して、介護予防に取り組むための支援をおこなった。

介護予防ケアプラン作成数	1, 043件	[992件]
二次予防事業継続者数	40件	[21件]

◇居宅介護支援事業

介護給付ケアプラン作成数(平成25年3月) 15件 [11件]

2. 『ほっと!ネット西成』(認知症等高齢者支援地域連携事業)

“認知症になっても安心して暮らせるまち西成”の実現を目指し、地域住民、保健・医療・福祉の関係機関、区役所により認知症高齢者支援ネットワークづくりのための連絡会『ほっと!ネット西成』が結成され、当地域包括は玉出地域包括、医師会、区役所とともにその事務局を担当して、地域住民の認知症に対する理解、支援を深めるためにさまざまな取り組みをおこなってきた。

連絡会は医師、歯科医師、薬剤師、民生委員協議会代表、ケアマネジャー・デイサービス等の介護保険関係者、キャラバンメイト連絡会、区内地域包括・ブランチ職員、保健福祉センター等をメンバーとし、年8回の連絡会議の開催、公開セミナー・研修会の開催、『ほっと!ネット西成』通信の発行をおこなった。

(1) 公開セミナー 「脳のよもやま話～脳を元気にするために～」

日時 平成24年10月27日(土)
会場 西成区民センター大ホール(「みんなの健康展」にて)
講師 山本第三病院副院長 新谷雅司
参加者 約200人

(2) 地域連携研修会 「認知症の本人と家族が地域で安心して暮らしていくために」

日時 平成25年2月20日(水)
会場 西成区民センター大ホール
参加者 ネットワーク委員、民生委員、医師、歯科医、薬剤師、介護保険関係者、区役所、区社協、地域包括・ブランチ 約130人
内容 講演 「先行事例から学ぶ藤井寺市の実践」

藤井寺市地域包括支援センター長 前原由幸

グループワーク 「認知症になっても、西成区に〇〇があったら、もっと生き生きと暮らしていける！」

2月20日の研修会の参加者からは「さまざまな立場の人が熱心に話し合った。これだけのパワーがあれば、何かできるのではと感じた(薬剤師)」「この活動を活かして、自分たちができることから一つずつ行動をおこしていきたい(民生委員)」といった声も聞かれた。平成24年度の取り組みから得られた意見を反映し、今後も『ほっと!ネット西成』の活動の継続、充実を図る。

3. 区内地域包括支援センター合同の取り組みについて

(1) 西成区内地域包括支援センター連絡会の開催

月 1 回 西成区地域包括支援センターにて開催。出席者は区内4地域包括管理者、西成区役所 ※平成24年度より、医師会副会長の参加あり。内容は各地域包括の活動報告、情報交換、合同会議の運営方法、合同で取り組む事業・活動についての検討など。

(2) 主任介護支援専門員連絡会

平成23年度に続き、区内4地域包括が事務局を担当し、数人の世話役主任介護支援専門員とともに会の企画・運営をおこなっている。

平成24年度の目標を主任介護支援専門員の自己研鑽、また区内で働くケアマネジャーの相

談体制づくりとし、年間3回の研修会を開催。

区内のケアマネジャー全体の資質向上のため、事業所同士の連携を深め、ケアマネジャーが孤立しない相談しやすい環境づくりを目指して活動を広げている。

(3) 高齢者虐待ケースレビュー(振り返り)会議

平成23年度に引き続き、区役所担当者、区内4地域包括合同で、年4回開催。毎回のレビュー会議では各地域包括で対応している虐待事例のモニタリング、支援方針・内容の相互チェックの場となっており、同時に、大阪市の高齢者虐待マニュアルに沿った対応の流れや関係機関の役割確認、地域課題の整理の場にもなっている。

(4) 二次予防事業担当者連絡会

月1回定例開催。各地域包括二次予防事業担当者間で介護予防の効果的な進め方について情報交換・意見交換を行い、それぞれの活動に活かしている。また、例年どおり区内4地域包括合同で「みんなの健康展」に参加。介護予防についての普及啓発のため、実技を交えた『体力年齢測定コーナー』を設置し、多数の区民の参加があった。

4. 家族介護者への支援

(1) 家族介護教室の開催

家族介護交流会参加者の希望を参考にテーマを決め、外部講師を招き開催。

1回目 平成25年3月9日(土)「福祉用具を活用して、無理のない介護を」

2回目 平成25年3月23日(土)「いつまでも安心して安全に自宅で生活するために」

(2) 家族介護交流会の開催

実際に介護をしている家族や介護に関心のある地域住民を対象に、交流や情報交換のできる場づくりを目的に、あいりん地域総合相談窓口と協働して月1回定例開催。介護者同士の交流の場であると同時に、毎回、小テーマを設定し、高齢者の暮らしを支える様々な制度に関する最新情報や介護に関する知識を得る場になるよう企画。

5. その他の取り組み

(1) 地域学習会の開催

地区ネットワーク委員、地区社会福祉協議会を対象に見守りネットワーク、介護保険、地域包括支援センターの活動等をテーマに学習会を開催

(2) 各地区での情報交換会の開催

(3) 食事サービス運営委員会の開催

(4) サポートィブハウス連絡協議会学習会の開催

(5) 西成区福祉事業者連絡会、西成区ケアマネジャー勉強会の開催支援

(6) 西成区地域福祉アクションプランへの参画

あんしんさぽーと事業(日常生活自立支援事業)

1. 相談件数

(単位:人)

	認知症 高齢者等	知的 障がい者等	精神 障がい者等	不明・その他 (*3)	合計
相談援助件数(*1)	12,340	4,725	5,067	441	22,573
初回相談件数(*2)	254	33	40	1	328
その他問合せ等	48	4	7	1	60
合計	12,642	4,762	5,114	443	22,961

(注)

*1 相談援助件数・・・日常の金銭管理サービス、関係機関への連絡調整、新規相談等

*2 初回相談件数・・・あんしんさぽーと利用希望者として受付をした人数

*3 不明・その他・・・対象者区分が不明・未確定

2. 契約締結件数

(単位:人)

認知症 高齢者等	知的 障がい者等	精神 障がい者等	その他(*4)	合計
85	23	15	0	123

(注)

*4 その他・・・認知症のない高齢者・身体障がい者 等

3. 契約終了件数

(利用者の死亡・市外への転出・利用者による終了希望等)

(単位:人)

認知症 高齢者等	知的 障がい者等	精神 障がい者等	その他	合計
45	3	10	0	58

4. 異動件数

(他区への転出・転入など)

(単位:人)

認知症 高齢者等	知的 障がい者等	精神 障がい者等	その他	合計
1	0	0	0	1

(注)

マイナスは西成より他区へ転出。プラスは他区より西成区内へ転入

5. 利用者数

(単位:人)

認知症 高齢者等	知的 障がい者等	精神 障がい者等	その他	合計
282	81	90	9	462

(参考:平成24年3月末現在)

(単位:人)

認知症 高齢者等	知的 障がい者等	精神 障がい者等	その他	合計
241	61	85	9	396

6. 待機状況 (単位:人)

	認知症 高齢者等	知的 障がい者等	精神 障がい者等	その他	合計
相談中	61	7	10	0	78
未訪問	82	12	12	0	106
合計	143	19	22	0	184

(参考:平成24年3月末現在) (単位:人)

	認知症 高齢者等	知的 障がい者等	精神 障がい者等	その他	合計
相談中	24	8	7	1	40
未訪問	80	19	16	3	118
合計	104	27	23	4	158

7. 平成24年度 区別あんしんさぼーと事業の実施状況 (単位:人)

	3月末現在				
	利用件数	利用希望件数			計
		未調整	調整中	相談中	
北	37	0	0	7	7
都島	69	0	1	3	4
福島	50	0	1	0	1
此花	52	1	1	3	5
中央	39	1	0	7	8
西	41	1	2	2	5
港	83	0	1	12	13
大正	78	0	1	4	5
天王寺	34	0	0	2	2
浪速	107	0	0	4	4
西淀川	77	6	1	7	14
淀川	88	4	6	10	20
東淀川	217	23	10	13	46
東成	62	0	0	0	0
生野	133	14	0	13	27
旭	119	21	5	14	40
城東	110	10	2	4	16
鶴見	70	14	0	2	16
阿倍野	74	2	2	5	9
住之江	80	1	5	5	11
住吉	86	6	3	6	15
東住吉	187	14	3	8	25
平野	199	26	2	7	35
西成	462	87	19	78	184
合計	2,554	231	65	216	512

総合相談窓口(ブランチ)事業

1. 相談件数

	訪問による相談	電話による相談	来所による相談	合計
総合相談(延べ)	404	50	14	468

2. 総合内容

	総合相談(高齢者)		
	訪問相談	電話相談	来所相談
家族・家庭問題	0	0	0
経済・生活問題	44	11	3
介護サービスに関する事	55	13	4
介護予防サービスに関する事	6	2	1
介護予防事業に関する事	135	5	1
福祉サービスに関する事	15	0	1
保健・医療サービスに関する事	6	1	0
虐待に関する事	0	2	0
権利擁護 (成年後見制度・消費者被害)	0	0	0
生きがいづくり	3	2	0
その他	143	11	4
合計	407	47	14

3. 実態把握

高齢者(二次予防事業対象者以外)	47件
二次予防事業対象者	7件

※二次予防事業対象者の件数は、地域包括支援センターへの基本チェックリスト送付数

4. 会議参加

地域ケア会議への出席	3回
ブランチ連絡会への出席	13回
その他の会議への出席	9回

はぎのさと別館事業

1. 地域への開放

梅南ふれあい喫茶 毎月 第1月曜日
梅南食事(配食)サービス 毎月 第1・3土曜日

2. 大阪市手をつなぐ育成会事業実施場所提供

「大阪市知的障がい児親子通所事業」への実施場所提供

前期 1クール20回×9クール[180回]

5月から9月 毎週 月・火・木・金

後期 1クール20回×9クール[180回] 合計360回

10月から3月 毎週 月・火・木・金

西成区老人福祉センター事業

1. 利用状況

(1)開館日数	295日
(2)利用者数(内訳)	81,876人(平成23年度実績 82,679人) 男性:49,990人(61.0%) 女性:31,886人(39.0%) 年齢別:60歳代 32.0%、70歳代 56.5%、80歳以上 11.5%
(3)年間更新・新規登録者数	1,148人
(4)1日平均利用者数	277.5人(平成23年度実績 281.1人)

2. 事業内容

(1)教養講座

事業名	開催回数	参加人数	備考
もっともっと楽しく歩ける…靴選びの極意	1	78人	6/27
熱中症を予報しましょう	1	58人	7/25
悪質商法の被害にあわないために	1	59人	11/28
火災を知り、火災から身を守る!	1	58人	12/12

(2)各サークル活動実績(28サークル)

事業名	開催回数	参加人数	備考
英会話サークルⅠ	21	369人	第1・3月曜日
英会話サークルⅡ	21	317人	第1・3月曜日
英会話サークルⅢ	24	229人	第2・4金曜日
カラオケサークルⅠ	23	983人	第2・4火曜日
カラオケサークルⅡ	24	1,135人	第2・4火曜日
カラオケサークルⅢ	23	759人	第1・3火曜日
手話勉強会	24	314人	第1・3水曜日
民謡サークル	23	464人	第1・3木曜日
書サークル	25	567人	第1・3木曜日
書道(漢字・かな)サークル	23	977人	第2・4水曜日
詩吟サークル	24	813人	第1・3金曜日
踊りサークル	22	767人	第1・3金曜日
園芸サークル	6	53人	第4月曜日
俳句サークル	12	242人	第4木曜日
三味線サークル	105	443人	月1回及び隔月1回
バンパーサークル	18	1,494人	毎週月曜日
卓球サークル	18	1,460人	月1回及び隔月1回
俳画サークルⅠ	11	102人	第2火曜日
俳画サークルⅡ	11	109人	第2木曜日
舞踊サークル	25	279人	第1・3火曜日
詩舞サークル	24	141人	第2・4土曜日
囲碁サークル	3	101人	4ヶ月につき1回実施
みんなで歌おうサークル	25	846人	第2・4月曜日
フラワーアレンジサークル	12	165人	第1水曜日
いちょう会	25	1,367人	第2・4水曜日
リフレッシュ体操	23	134人	第2木曜日
ギタークラブ	23	105人	第1・3木曜日
ハングル	20	162人	第2・4月曜日

(3) 生きがい探求講座

事業名	開催回数	参加人数	備考
笑顔セミナー	1	68人	5/23
初心者のためのパソコン入門講座	4	52人	8/28～8/31まで4日連続
美しく年を重ねるために	1	57人	9/26
フラワーアレンジ講習会	1	24人	12/27
理髪奉仕	3	85人	理髪業者によるボランティア
誕生会	12	250人	毎月開催
ゆる体操で心も身体もリフレッシュ(いちよう学園)	1	25人	11/13
スポーツ吹矢を体験してみよう(いちよう学園)	1	27人	11/20
絵手紙で年賀状を作りましょう(いちよう学園)	1	25人	11/27
バスで行くヤクルト工場見学(いちよう学園)	1	36人	12/4
温泉を楽しもう(いちよう学園)	1	27人	12/11
囲碁大会	2	64人	12/13、3/13
年忘れ演芸大会	1	422人	12/26
オセロ大会	6	298人	毎月開催
将棋大会	4	112人	6/27、9/12、12/21、3/12

(4) 利用者による館事業の実施

卓球サークルメンバーの運営、熱血指導のもと、初級・中級卓球講習会(全10回)と中級・上級卓球講習会(全6回)を開催した。また、センター主催の各種競技大会(卓球、バンパー、輪投げ、スカットボール、オセロ、囲碁、将棋)の運営、審判等を利用者が中心におこなった。 また、サークル世話人の利用者主催の卓球大会(男女別、男女混合、紅白)、バンパー大会(男女別、男女混合、紅白)を土曜日に計36回開催。昨年度と同様に年間数回会議を開きサークルの世話人・いちよう会代表者と意見交換をおこなってきた。特に高齢者福祉月間の「敬老大会」や各サークルの発表・競技大会の表彰を中心に行う「年忘れ演芸大会」では、計画・運営を自主的におこなった。今後も利用者のニーズを反映した事業を、利用者とは協働し企画・運営する。

(5) 世代間交流事業

事業名	開催回数	参加人数	備考
区内小・中学生体験学習	3	16人	梅南小学校、今宮中学校
英会話サークルクリスマス会	1	16人	12/1
行岡医学技術専門学校実習	8	40人	5/28～5/31、6/25～6/28

(6) 健康づくり講座

事業名	開催回数	参加人数	備考
初級・中級卓球講習会	10	271人	5/7～7/9まで毎週月曜日全10回
中級・上級卓球講習会	6	191人	11/5～12/17まで毎週月曜日全6回
顔のリンパマッサージ	1	65人	8/22
うつと認知症について	1	59人	8/23
楽しく食べて、健康に	1	69人	1/23
野菜と植物性乳酸菌で毎日の健康応援	1	58人	2/27
楽しく歌って、健康に	1	73人	3/27

(7) 健康・体力づくり行事

事業名	開催回数	参加人数	備考
卓球大会	10	682人	男女別
バンパー大会	10	737人	男女別
輪投げ大会	12	771人	男女別
スカットボール大会	6	417人	男女別
日帰りバスツアー	2	235人	佐用町大ひまわり畑、丹波方面

ボウリング大会	1	62人	8/30
ペタンク大会	1	72人	11/9
年忘れ競技大会	9	422人	全7種目(卓球、バンパー、囲碁他)
ニュースポーツ大会	7	150人	全5種目(卓球、バンパー、将棋他)
歩こう会	6	83人	灘の酒蔵めぐり、滝谷しょうぶ園他

3. 相談・情報機能の充実

(1) 身近な相談体制づくり

①総合相談事業等の講演会を開催し、利用者およびその家族の不安・悩みについて解消できるよう努めた。
②区役所・区社協と連携し、相談者に不安を抱かせないよう、その場で専門窓口を紹介できるようにした。
③区が行う会議や研修に積極的に参加し、職員の質の向上に努めた。

(2) 広報活動

①老人福祉センター「センターだより」を毎月発行し、関係機関に設置。
②区社協広報誌「社会福祉にしなり」・西成区老人クラブ連合会「はぎのはな」
③西成区広報誌「にしなり我が町」・西成区生涯学習情報誌「まなびや」
④西成区役所のホームページ、大阪市社協ホームページにおいても情報提供をおこなっている。
⑤今年度より西成区社会福祉協議会ホームページにおいても情報提供をおこなっている。

4. 老人クラブ活動の支援

①「生きがいと健康づくり推進事業」を従来どおり老人福祉センターと共催、連携し講習事業・各種競技大会・イベントなど実施し。
②連合会・単位クラブでの行事に積極的に支援した。
③老人クラブに未加入の高齢者の加入促進として、利用者への老人クラブへの加入促進や広報活動など支援した。
④老人福祉センターのリーダー養成などの事業と連携し各単位老人クラブでの実施事業にも支援した。
⑤西成区老人クラブのコーラス、大正琴、カラオケ、手芸サークルへの定期的に活動場所の提供と支援をおこなった。

5. 合同行事

(1) 合同行事

事業名	開催回数	参加人数	備考
らくてん寄席	3	111人	らくてん会
結核健診事業	1	88人	西成区保健福祉センター
老人学級	1	522人	西成区老人クラブ連合会
西成区民文化祭	1	自由参加	西成区コミュニティ協会
生涯学習フェスティバル	1	自由参加	西成区役所市民協働課
春の交通安全教室	1	71人	西成警察署交通課

(2) 高齢者月間行事

事業名	開催回数	参加人数	備考
大阪市高齢者俳句大会投句受付	1		8/6～8/31
敬老大会	1	339人	9/15

西成区子ども・子育てプラザ事業報告

1.利用状況

(単位:人)

事業内容		乳幼児	小	中	高	児童計	大人	合計							
子育て支援に関すること	主な行事	761	1,592	138	92	2,583	2,090	4,673							
	わが町にしなり子育てネット	0	0	0	0	0	1,114	1,114							
	ほっとサロン・あん	69	2	0	0	71	168	239							
	保育ボランティア・こあら	0	0	0	0	0	102	102							
	ハギッズ編集サークル	0	0	0	0	0	89	89							
	サークル・ハーブと野菜	1	0	0	0	1	38	39							
	子育て相談・こころラボ	0	0	0	0	0	13	13							
	ホームページ編集・たんぼぼ	0	0	0	0	0	11	11							
	ボランティア・ラポール	0	0	0	0	0	8	8							
	その他	34	8	0	0	42	669	711							
子育て支援に関すること 計		865	1,602	138	92	2,697	4,302	6,999							
児童健全育成事業	主な行事	15	404	80	2	501	103	604							
	クラブ	0	181	12	0	193	0	193							
	かえっこクラブ	1	16	2	0	19	10	29							
	自由遊び	24	5,355	872	11	6,262	33	6,295							
児童健全育成事業 計		40	5,956	966	13	6,975	146	7,121							
つどいの広場事業		男	女	男	女	男	女	男	女	計	男	女	計	合計	
		1,709	1,145								1,709	1,145	2,854	229	2,214
地域関連事業	手話・手話カラオケ	0	0	0	0	0	878	878							
	気功・太極拳	0	0	0	0	0	674	674							
	民謡・車椅子ダンス	0	0	0	0	0	573	573							
	空手	0	0	0	0	0	452	452							
	華道・茶道	0	0	0	0	0	354	354							
	大阪マラソン(休憩所)	0	0	0	0	0	152	152							
	柔術	0	0	0	0	0	56	56							
	母と子の共励会	0	0	0	0	0	15	15							
	西成区生涯学習施設連絡会	0	0	0	0	0	11	11							
	一時休憩所	0	0	0	0	0	5	5							
	その他	0	0	0	0	0	13	13							
地域関連事業 計		0	0	0	0	0	3,183	3,183							
合計		3,759	7,558	1,104	105	12,526	10,074	22,600							

2.登録者数

(単位:人)

乳幼児	小学生	中学生	高校生	大人	合計
431	293	64	2	537	1,327

3. 主な行事

子育て活動支援事業	参加者数	回数
子ども元気まつり	1,856	1
公園であそぼー	975	1
子育てのつどい	397	1
みずあそびまつり	237	1
おもちゃ病院	199	12
プレイワーカー養成講座	181	3
プラザであそぼー	157	1
食育講座	132	9
クリーン作戦	111	11
あかちゃんマッサージ	71	3
こころの育児教室	69	11
アロマテラピー講座	69	5
リフレッシュ講座	67	3
花壇づくり	29	5
親子でだっこダンス	28	1
その他	95	16
計	4,673	84

児童健全育成事業	参加者数	回数
卓球教室	176	11
けん玉教室	121	11
かえっこバザール	98	1
つくってたべよう	70	6
大阪マラソン応援隊	38	1
プチ工作	34	3
プチクリスマス会	33	1
その他	34	4
計	604	38

つどいの広場事業	参加者数	回数
手作りあそび	417	49
親子でえいごあそび	111	6
水あそび	81	4
ブックスタート	80	11
プチクリスマス	65	1
ママと一緒にダンス&ヨガ	25	1
計	779	72

東日本大震災の避難生活者ならびに 被災地への支援について

平成23年3月に発生した東日本大震災により、市内において市営住宅の無償提供を受けて避難生活している約1/4が、西成区内で居住しており、区社会福祉協議会では、地区社会福祉協議会、民生委員協議会、ネットワーク委員会や各種機関・団体等と連携し、日常生活の支援等をおこなっている。

1. 西成区内の避難生活者数

平成25年3月31日現在、西成区内の市営住宅「南津守」「長橋通住宅」等に入居し、社会福祉協議会の支援を希望している避難生活者は、37世帯73人

2. 避難生活者への支援状況

日常生活の相談や支援、行政への各種取次ぎ、各種招待や案内の周知、大阪市社会福祉協議会ならびに大阪市ボランティア情報センターなどのイベントの案内、世帯訪問（相談がありしだい随時）、義援金の募集ならびに送金など

3. 相談会の実施

【第2回】南津守地区「相談会「昼食会・お茶会」

実施日 平成24年9月1日

参加者 12世帯 25人（大人19人、子ども6人）

相談内容 大阪市営住宅来年度の延長について

個別相談 住宅・医療・就労等

【第3回】南津守地区「相談会」報告会

実施日 平成24年10月15日

参加者 10世帯、14人（大人11人、子ども3人）

相談内容 大阪市営住宅の延長について、住吉市民病院の統廃合について
中学校の学校給食について

4. 各イベントへのお誘い

(1) 南津守地域クリスマス昼食会（南津守福社会館）

実施日 平成24年12月21日

参加者 避難生活者19人、南津守社協、南津守地区ネットワーク委員会、西成区役所、玉出地域包括支援センター、区社協

内 容 南津守地域ネットワーク委員会と避難生活者と区社協が協力して、芋煮、おにぎり、唐揚げ等を作る。
南津守福祉会館にて避難生活者が集まり、南津守地域ネットワーク委員とともに食事をしながら交流。
ビンゴゲーム

(2) 東北の郷土食を通じた「交流会」(西成障害者会館)

実 施 日 平成25年3月9日

参 加 者 南津守地区の避難生活者2名、長橋地区の避難生活者1名

内 容 山形県、福島県の方に、東北の食べ物づくりを教えてもらい、食を通じて東北と西成区の交流を図る。メニューは芋煮。

(3) 「避難者のつどい in KANSAI」(梅田スカイビル36階「スペース36」)

実 施 日 平成25年3月10日(日)

内 容 避難生活者同士の交流会

西成区社協からファシリテーターで参加

5. 寄付物品等の配付

サラヤ株式会社(一人あたり各1個)

寄付内容 ウォッシュボンハーバル薬用ハンドソープ(本体・詰替用)

6. イベント招待

平成24年 7月 天神祭における船渡御「スーパードライ号」への乗船

12月 大阪南西ロータリークラブ「年末家族会」

7. 第2回大阪マラソン(平成24年12月)の応援

内 容 避難生活者が西成区内のコースでランナーを応援

8. 東日本大震災 宮城県からの被災避難者懇談会

実 施 日 平成25年2月6日(水) 市営南津守第2住宅集会場

参 加 者 避難生活者3人、宮城県議会議員、宮城県震災復興・企画部震災復興推進課、南津守地域社会福祉協議会、南津守地区ネットワーク委員会、大阪市社会福祉協議会、区社会福祉協議会、大阪市ボランティア情報センター